

2025 年度 事業報告

1. 事業活動の概要

当財団は、「財団設立趣意」ならびに「定款」に則り、助成事業および研究成果普及事業を下記のとおり実施いたしました。

(1) 助成事業

- ・2025 年度の選考委員会は以下の通り開催しました。

一次 開催日：2025 年 5 月 24 日、場所：JR ゲートタワーカンファレンス会議室
二次 開催日：2025 年 10 月 25 日、場所：Zoom によるリモート開催
三次 開催日：2026 年 2 月 7 日、場所：Zoom によるリモート開催

寄附講座 開催日：2025 年 11 月 8 日、場所：パシフィックセンチュリープレイス会議室

- ・助成金贈呈式を以下の日程で開催し助成交付書を授与しました。

一次 開催日：2025 年 6 月 27 日、場所：ミッドランドホール会議室
二次、三次助成の贈呈式は開催しておりません。

各分野の助成状況は以下の通りです。

区 分	件 数	助成金額
研究助成	20 件	18,321,000 円
国際研究交流助成	6 件	6,434,000 円
出版助成	2 件	3,000,000 円
寄附講座研究助成	1 件	20,000,000 円
合 計	29 件	47,755,000 円

これらに加え、
過年度継続分

研究助成 B 4 件 1,120,000 円
を助成し、今年度全体の助成金額は、48,875,000 円となりました。

(2) 研究成果普及事業

各分野の本年度における活動内容は以下のとおりです。

(a) セミナー開催

以下の通り 3 回開催しました。

2025 年 4 月 3, 4 日 英国 Bristol 大学/京都大学 (ハイブリッド開催)
2025 年 9 月 11, 12 日 英国 Bristol 大学/京都大学 (ハイブリッド開催)
2026 年 3 月 26, 27 日 英国 Bristol 大学/京都大学 (ハイブリッド開催)

(b) 調査研究成果の公表 (機関誌の編集・発行)

機関誌『メルコ管理会計研究』第 16 号-I、第 16 号-II を発行しました。
ディスカッションペーパーを 2 題発行しました。

(c) 文献収集・保管・公開

財団が所有する管理会計学に関する文献を分類・整理中です。

- ・2026 年 3 月 31 日現在の登録数 : 8,718 冊

2. 主要業務日程（理事会、評議員会、経営委員会等）

年 月 日	内 容
・ 2025 年 4 月 1 日 ・ 2025 年 5 月 19 日 ・ 2025 年 5 月 24 日 ・ 2025 年 6 月 6 日	助成事業一次募集開始（締切 5 月 8 日） 第 1 回経営委員会開催 ・ 理事会議案検討 一次募集選考委員会 第 1 回理事会開催（決議の省略：書面） ・ 2024 年度事業報告・会計報告承認 ・ 2025 年度助成事業一次対象者承認 ・ 2025 年度助成事業二次募集承認 ・ 2025 年度バッファローならびにシマダヤ定時株主総会議決権行使承認 ・ 2025 年度第 1 回評議員会開催承認 ・ 2025 年度職務執行報告 ・ 任期満了にともなう、理事選任について ・ 評議員辞任にともなう、補欠評議員選任について
・ 2025 年 6 月 27 日	第 1 回評議員会開催 ・ 2024 年度計算書類承認 ・ 任期満了にともなう、理事選任 ・ 評議員辞任にともなう、補欠評議員選任 ・ 2024 年度事業報告
・ 2025 年 6 月 27 日	第 2 回理事会開催 ・ 代表理事選定 ・ 助成事業の変更とそれにとともなう 2025 年度（2026 年 3 月期）事業計画案・予算案・資金調達及び設備投資の見込み変更 ・ 選考委員会規程改定ならびに選考委員選任 ・ 2025 年度寄附講座研究助成募集承認
・ 2025 年 6 月 27 日 ・ 2025 年 8 月 1 日 ・ 2025 年 9 月 1 日 ・ 2025 年 10 月 25 日 ・ 2025 年 11 月 8 日 ・ 2025 年 11 月 10 日	助成金贈呈式開催 助成事業寄附講座研究助成募集開始（締切 10 月 31 日） 助成事業二次募集開始（締切 10 月 9 日） 二次募集選考委員会（リモート開催） 寄附講座研究助成選考委員会 第 2 回経営委員会開催 ・ 理事会議案検討 ・ 次年度日程検討
・ 2025 年 11 月 21 日	第 3 回理事会開催（決議の省略：書面） ・ 2025 年度助成事業二次対象者承認 ・ 2025 年度助成事業寄附講座研究助成対象者承認 ・ 2025 年度助成事業三次募集承認 ・ 2025 年度職務執行報告
・ 2025 年 12 月 1 日 ・ 2026 年 2 月 7 日 ・ 2026 年 2 月 16 日	助成事業三次募集開始（締切 1 月 22 日） 三次募集選考委員会（リモート開催） 第 3 回経営委員会開催 ・ 理事会予定議案検討
・ 2026 年 3 月 6 日	第 4 回理事会開催（決議の省略：書面） ・ 2025 年度 助成事業三次対象者 承認 ・ 2026 年度（2027 年 3 月期）事業計画案・予算案・資金調達及び設備投資の見込み 承認

3. 職務の概要（2026年3月31日現在）

（1）役員等に関する事項（理事7名・監事2名）

職 名	常勤 非常勤	氏 名	就任年月日	所属等
代表理事	非常勤	牧 寛之	2017 年 6 月 26 日	株式会社バッファロー 代表取締役 社長 執行役員 CEO
理 事	非常勤	吾妻 聡	2019 年 6 月 24 日	成蹊大学法学部 教授
理 事	非常勤	木村 彰吾	2017 年 6 月 26 日	国立大学法人東海国立大学機構理事 名古屋大学 副総長・経済学研究科教授
理 事	非常勤	澤邊 紀生	2011 年 4 月 1 日	京都大学経営管理大学院 院長 経済学研究科 教授
理 事	非常勤	津坂 巖	2023 年 6 月 26 日	株式会社バッファロー 取締役・公認会計士
理 事	非常勤	服部 悟	2025 年 6 月 27 日	株式会社名古屋カード 取締役社長・株式会社名古屋エム・シーカード 取締役社長
理 事	非常勤	若林 秀樹	2017 年 6 月 26 日	熊本大学半導体・デジタル研究教育機構 卓越教授
監 事	非常勤	石毛 和夫	2016 年 6 月 27 日	弁護士法人はくと総合法律事務所 弁護士
監 事	非常勤	杉村 元章	2019 年 6 月 24 日	ステラ法律事務所・弁護士

（2）評議員に関する事項（評議員8名）

職 名	常勤 非常勤	氏 名	就任年月日	所属等
評議員	非常勤	尾畑 裕	2023 年 6 月 26 日	明治学院大学経済学部教授
評議員	非常勤	北村 雅史	2023 年 6 月 26 日	関西大学大学院法務研究科教授
評議員	非常勤	倉地 孝治	2025 年 6 月 27 日	元株式会社名古屋カード 取締役・前株式会社ナゴヤリース 常勤監査役
評議員	非常勤	白石 俊郎	2015 年 6 月 19 日	白石ファーム 代表
評議員	非常勤	中東 正文	2019 年 6 月 24 日	国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学法学研究科 研究科長・教授
評議員	非常勤	富谷 英人	2024 年 6 月 24 日	株式会社バッファロー 社長室長
評議員	非常勤	牧 廣美	2021 年 6 月 18 日	株式会社マキスエステート代表取締役 ・社会福祉法人ケアマキス理事長
評議員	非常勤	森 和俊	2019 年 6 月 24 日	京都大学高等研究院 特別教授

(3) 選考委員に関する事項 (選考委員 5 名)

職 名	常勤 非常勤	氏 名	就任年月日	所属等
選考 委員長	非常勤	清水 孝	2023 年 4 月 1 日	早稲田大学商学学術院 教授
選考 副委員長	非常勤	佐々木 郁子	2025 年 4 月 1 日	東北学院大学国際学部 教授
選考委員	非常勤	新江 孝	2025 年 4 月 1 日	日本大学商学部 教授
選考委員	非常勤	田坂 公	2021 年 4 月 1 日	福岡大学商学部 教授
選考委員	非常勤	安酸 建二	2025 年 4 月 1 日	近畿大学経営学部 教授

(4) 職員に関する事項

職 名	常勤 非常勤	氏 名	採用年月日	担当事務
事務局長	常勤	武山 幸司	2015 年 7 月 1 日	総 括
事務局	常勤	山田 敬子	2016 年 4 月 14 日	総務・経理事務

4. 法人の運営体制の充実を図るための取組

ガバナンス体制の充実を図るため、2025 年 6 月 27 日開催の評議員会において、吾妻 聡氏、木村 彰吾氏、服部 悟氏、若林 秀樹氏の 4 名を外部理事として選任いたしました。また、当該評議員会ならびに同日開催の理事会それぞれの閉会后に、「公益法人 information」にて公開されている資料を基にして、法改正にともなう新公益法人制度の概要について事務局より説明しました。

事業報告に係る附属明細書

1. 事業報告の附属明細書
特記すべき事項はありません。

貸借対照表

2026年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	121,011,614	95,516,652	25,494,962
未収入金	-	1,713,910	1,713,910
流動資産合計	121,011,614	97,230,562	23,781,052
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	14,517,880,917	11,525,171,675	2,992,709,242
定期預金	300,000,000	200,000,000	100,000,000
基本財産合計	14,817,880,917	11,725,171,675	3,092,709,242
(2) 特定資産			
事業活動引当特定預金	20,500,000	20,500,000	-
20周年事業準備資金	20,000,000	20,000,000	-
特別研究助成準備資金	30,000,000	30,000,000	-
特定資産合計	70,500,000	70,500,000	-
(3) その他固定資産			
什器備品	1	1	-
その他固定資産合計	1	1	-
固定資産合計	14,888,380,918	11,795,671,676	3,092,709,242
資産合計	15,009,392,532	11,892,902,238	3,116,490,294
負債の部			
1. 流動負債			
未払金	7,234,895	16,547,110	9,312,215
預り金	67,651	17,435	50,216
流動負債合計	7,302,546	16,564,545	9,261,999
負債合計	7,302,546	16,564,545	9,261,999
正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受贈投資有価証券	14,517,880,917	11,424,511,675	3,093,369,242
指定正味財産合計	14,517,880,917	11,424,511,675	3,093,369,242
(うち基本財産への充当額)	14,517,880,917	11,424,511,675	3,093,369,242
2. 一般正味財産	484,209,069	451,826,018	32,383,051
(うち基本財産への充当額)	300,000,000	300,660,000	660,000
(うち特定資産への充当額)	70,500,000	70,500,000	-
正味財産合計	15,002,089,986	11,876,337,693	3,125,752,293
負債及び正味財産合計	15,009,392,532	11,892,902,238	3,116,490,294

正味財産増減計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	113,079,019	83,838,414	29,240,605
基本財産受取配当金	112,411,215	83,411,215	29,000,000
基本財産受取利息	667,804	427,199	240,605
受取寄付金	-	219,900	219,900
受取寄付金	-	219,900	219,900
特定資産運用益	176,243	51,391	124,852
特定資産受取利息	176,243	51,391	124,852
雑収益	1,117,645	1,188,398	70,753
受取利息	346,052	50,538	295,514
為替差益	3,720	-	3,720
雑収益	767,873	1,137,860	369,987
経常収益計	114,372,907	85,298,103	29,074,804
(2) 経常費用			
事業費	74,875,987	52,703,358	22,172,629
助成金	48,875,000	26,053,000	22,822,000
役員報酬	323,898	301,204	22,694
給与手当	8,571,294	9,087,064	515,770
法定福利費	1,298,400	1,399,574	101,174
旅費交通費	115,375	2,780	112,595
印刷製本費	1,000,000	1,000,000	-
会議費	1,575,192	2,182,209	607,017
諸謝金	2,023,824	1,647,535	376,289
セミナー開催費	7,775,385	7,317,303	458,082
文献費	233,331	816,478	583,147
広報費	2,774,968	2,595,141	179,827
支払手数料	309,320	301,070	8,250
管理費	6,453,869	6,446,692	7,177
役員報酬	129,966	111,400	18,566
給与手当	3,673,410	3,894,454	221,044
福利厚生費	25,683	27,504	1,821
法定福利費	556,673	600,051	43,378
旅費交通費	46,570	45,010	1,560
通信運搬費	231,664	215,330	16,334
消耗什器備品費	167,096	173,139	6,043
消耗品費	230,254	307,498	77,244
会議費	316,730	163,504	153,226
支払手数料	954,862	789,905	164,957
光熱水料費	96,528	80,028	16,500
雑費	-	28,344	28,344
新聞図書費	23,033	9,125	13,908
租税公課	1,400	1,400	-
経常費用計	81,329,856	59,150,050	22,179,806
評価損益等調整前当期経常増減額	33,043,051	26,148,053	6,894,998
基本財産評価損益等	660,000	-	660,000
評価損益等計	660,000	-	660,000
当期経常増減額	32,383,051	26,148,053	6,234,998
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	-	-	-
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	-	-	-
経常外費用計	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-
当期一般正味財産増減額	32,383,051	26,148,053	6,234,998
一般正味財産期首残高	451,826,018	425,677,965	26,148,053
一般正味財産期末残高	484,209,069	451,826,018	32,383,051
指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	112,411,215	83,411,215	29,000,000
基本財産受取配当金	112,411,215	83,411,215	29,000,000
固定資産受贈益	-	-	-
投資有価証券受贈益	-	-	-
基本財産評価損益	3,093,369,242	513,222,016	2,580,147,226
基本財産評価損益等	3,093,369,242	513,222,016	2,580,147,226
一般正味財産への振替額	112,411,215	83,411,215	29,000,000
当期指定正味財産増減額	3,093,369,242	513,222,016	2,580,147,226
指定正味財産期首残高	11,424,511,675	10,911,289,659	513,222,016
指定正味財産期末残高	14,517,880,917	11,424,511,675	3,093,369,242
正味財産期末残高	15,002,089,986	11,876,337,693	3,125,752,293

正味財産増減計算書内訳表

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合計
	助成事業 (公1)	研究成果普及 事業(公2)	小計		
一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	83,476,929	18,176,026	101,652,955	11,426,064	113,079,019
基本財産受取配当金	83,185,151	17,800,000	100,985,151	11,426,064	112,411,215
基本財産受取利息	291,778	376,026	667,804	-	667,804
受取寄付金	-	-	-	-	-
受取寄付金	-	-	-	-	-
特定資産運用益	126,246	49,997	176,243	-	176,243
特定資産受取利息	126,246	49,997	176,243	-	176,243
雑収益	767,873	-	767,873	349,772	1,117,645
受取利息	-	-	-	346,052	346,052
為替差益	-	-	-	3,720	3,720
雑収益	767,873	-	767,873	-	767,873
経常収益計	84,371,048	18,226,023	102,597,071	11,775,836	114,372,907
(2) 経常費用					
事業費	59,533,666	15,342,321	74,875,987	-	74,875,987
助成金	48,875,000	-	48,875,000	-	48,875,000
役員報酬	193,928	129,970	323,898	-	323,898
給与手当	4,897,884	3,673,410	8,571,294	-	8,571,294
法定福利費	741,964	556,436	1,298,400	-	1,298,400
旅費交通費	115,375	-	115,375	-	115,375
印刷製本費	-	1,000,000	1,000,000	-	1,000,000
会議費	1,575,192	-	1,575,192	-	1,575,192
諸謝金	960,189	1,063,635	2,023,824	-	2,023,824
セミナー開催費	-	7,775,385	7,775,385	-	7,775,385
文献費	-	233,331	233,331	-	233,331
広報費	2,153,344	621,624	2,774,968	-	2,774,968
支払手数料	20,790	288,530	309,320	-	309,320
管理費	-	-	-	6,453,869	6,453,869
役員報酬	-	-	-	129,966	129,966
給与手当	-	-	-	3,673,410	3,673,410
福利厚生費	-	-	-	25,683	25,683
法定福利費	-	-	-	556,673	556,673
旅費交通費	-	-	-	46,570	46,570
通信運搬費	-	-	-	231,664	231,664
消耗什器備品費	-	-	-	167,096	167,096
消耗品費	-	-	-	230,254	230,254
会議費	-	-	-	316,730	316,730
支払手数料	-	-	-	954,862	954,862
光熱水料費	-	-	-	96,528	96,528
雑費	-	-	-	-	-
新聞図書費	-	-	-	23,033	23,033
租税公課	-	-	-	1,400	1,400
経常費用計	59,533,666	15,342,321	74,875,987	6,453,869	81,329,856
評価損益等調整前当期経常増減額	24,837,382	2,883,702	27,721,084	5,321,967	33,043,051
基本財産評価損益等	660,000	-	660,000	-	660,000
評価損益等計	660,000	-	660,000	-	660,000
当期経常増減額	24,177,382	2,883,702	27,061,084	5,321,967	32,383,051
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	-	-	-	-	-
経常外収益計	-	-	-	-	-
(2) 経常外費用	-	-	-	-	-
経常外費用計	-	-	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-	-	-
当期一般正味財産増減額	24,177,382	2,883,702	27,061,084	5,321,967	32,383,051
一般正味財産期首残高	178,272,771	29,644,919	148,627,852	303,198,166	451,826,018
一般正味財産期末残高	202,450,153	26,761,217	175,688,936	308,520,133	484,209,069
指定正味財産増減の部					
基本財産運用益	83,185,151	17,800,000	100,985,151	11,426,064	112,411,215
基本財産受取配当金	83,185,151	17,800,000	100,985,151	11,426,064	112,411,215
固定資産受贈益	-	-	-	-	-
投資有価証券受贈益	-	-	-	-	-
基本財産評価損益等	2,825,769,242	267,600,000	3,093,369,242	-	3,093,369,242
基本財産評価損益等	2,825,769,242	267,600,000	3,093,369,242	-	3,093,369,242
一般正味財産への振替額	83,185,151	17,800,000	100,985,151	11,426,064	112,411,215
当期指定正味財産増減額	2,825,769,242	267,600,000	3,093,369,242	-	3,093,369,242
指定正味財産期首残高	5,238,486,675	666,025,000	5,904,511,675	5,520,000,000	11,424,511,675
指定正味財産期末残高	8,064,255,917	933,625,000	8,997,880,917	5,520,000,000	14,517,880,917
正味財産期末残高	8,266,706,070	906,863,783	9,173,569,853	5,828,520,133	15,002,089,986

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他の投資有価証券

時価のあるもの・・・期末日の市場価格による時価法によっている。

時価のないもの・・・移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品 定額法

(3) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産		※1	※2	
投資有価証券	11,525,171,675	3,093,369,242	100,660,000	14,517,880,917
定期預金	200,000,000	100,000,000	－	300,000,000
小 計	11,725,171,675	3,193,369,242	100,660,000	14,817,880,917
特定資産				
事業活動引当特定預金	20,500,000	－	－	20,500,000
20周年事業準備資金	20,000,000	－	－	20,000,000
特別研究助成準備資金	30,000,000	－	－	30,000,000
小 計	70,500,000	－	－	70,500,000
合 計	11,795,671,675	3,193,369,242	100,660,000	14,888,380,917

※1 当期の主な増加額は、シマダヤ株式の期末評価益額66,000,000円及び パッファロー株式の期末評価益額1,272,000,000円及び ユビキタスクラスHファンドの期末評価益額1,755,369,242円、定期預金100,000,000円である。

※2 当期の主な減少額は、国債の満期償還 100,660,000円である。

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	うち負債に対応する額
基本財産				
投資有価証券	14,517,880,917	(14,517,880,917)	－	
定期預金	300,000,000	－	(300,000,000)	－
小 計	14,817,880,917	(14,517,880,917)	(300,000,000)	－
特定資産				
事業活動引当特定預金	20,500,000	－	(20,500,000)	－
20周年事業準備資金	20,000,000	－	(20,000,000)	－
特別研究助成準備資金	30,000,000	－	(30,000,000)	－
小 計	70,500,000	－	(70,500,000)	－
合 計	14,888,380,917	(14,517,880,917)	(370,500,000)	－

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	249,900	249,899	1
合 計	249,900	249,899	1

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取配当金の振替額	112,411,215
合 計	112,411,215

計算書類に係る附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については財務諸表に対する注記に記載しているため記載を省略している。

2. 引当金の明細

該当事項はありません。

財 産 目 録

2026年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額
(流動資産)	現金預金	(1)普通預金 三菱UFJ銀行・名古屋営業部		運転資金として	144,010
		(2)普通預金 三菱UFJ銀行・名古屋営業部		運転資金として	120,867,604
流動資産合計					121,011,614
(固定資産)					
基本財産	投資有価証券	(株)バッファロー 株式 500,000株		公益目的保有財産であり、運用益の80%を研究助成等の助成事業の財源として、20%を研究成果普及事業の財源として使用している。	2,377,000,000
		(株)シマダヤ 株式 500,000株		公益目的保有財産であり、運用益の80%を研究助成等の助成事業の財源として、20%を研究成果普及事業の財源として使用している。	900,500,000
		Stichiting Administratiekantoor Makis 預託証券 3,000,000口		運用益を法人会計の財源として使用している。	5,520,000,000
		ユビキタス クラスHファンド 599,257.568964口		公益目的保有財産であり、運用益を研究助成等の助成事業の財源として使用している。	5,720,380,917
特定資産	定期預金	三菱UFJ銀行・名古屋営業部		公益目的保有財産であり、利息を研究成果普及事業の財源として使用している。	200,000,000
		三菱UFJ銀行・名古屋営業部		公益目的保有財産であり、運用益を研究助成等の助成事業の財源として使用している。	100,000,000
	事業活動引当特定預金	三菱UFJ銀行・名古屋営業部		公益目的保有資産であり、受取利息を研究助成等の助成事業の財源として使用している。	20,500,000
		20周年事業準備資金 三菱UFJ銀行・名古屋営業部		公益目的保有資産であり、受取利息を研究助成等の助成事業ならびに研究成果普及事業の財源として使用している。	20,000,000
	特別研究助成準備資金	三菱UFJ銀行・名古屋営業部		公益目的保有資産であり、受取利息を研究助成等の助成事業の財源として使用している。	30,000,000
	その他固定資産	什器備品	法人本部		パソコン1台、主に会計用として使用している。
固定資産合計					14,888,380,918
資産合計					15,009,392,532
(流動負債)					
	未払金	バッファロー他26件		当年度第3次助成金、MJMAR編集費・謝金、人件費等	7,234,895
	預り金	名古屋市		謝金源泉所得税等	67,651
流動負債合計					7,302,546
負債合計					7,302,546
正味財産					15,002,089,986

監 査 報 告 書

公益財団法人牧誠財団
代表理事 牧 寛之 殿

2026 年 5 月 26 日
公益財団法人牧誠財団

監事

石毛 和夫



監事

杉村 元亨



私たちは、公益財団法人牧誠財団定款第 23 条及び関連法令に基づき、本財団の 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの第 19 期事業年度の計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び事業報告並びにこれらの附属明細書並びに財産目録について監査を行った。

私たちは、帳簿及び関係書類を閲覧し、その他必要と認められる監査手続を用いて監査を行った。また、必要に応じ理事、事務局より報告を求めた。

監査の結果、以下のとおり認める。

1. 上記の計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、本財団の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示している。
2. 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い本財団の状況を正しく示している。
3. 理事の業務執行は、法令及び定款に従い誠実に行われており、不正の行為または法令及び定款に違反する事実はない。

以上